

## 『林業経済研究』執筆要領(和文用)

### 1. 原稿の形式

学会のウェブサイトに掲載されたテンプレートファイルを使用することを原則とする。テンプレートの使用が難しい場合は、原稿様式を3.(1)c.のように設定し、以下のaからfで指定した原稿を作成し投稿する。

- a. 表題, 著者, 所属(いずれも和英併記), 連絡者の連絡先 E-mail アドレス
- b. 要旨(論文は和文 300~500 字と英文 120~250 語の両方, 短報は和文 300~500 字と英文 120~250 語の両方またはいずれかをつける。ただし, 英文論文については和文要旨を省略できる)
- c. キーワード(5つ以内, 和英は要旨にそろえる)
- d. 本文
- e. 注および引用文献
- f. 図, 表(それぞれ別紙に記載)

### 2. 原稿の長さ

図表・要旨等を含めた刷り上がり頁数で原則として8頁(1頁=24字×90行)を限度とする。ただし, やむをえない場合, 8頁までの超過を認める。

### 3. 提出方法

#### (1) 投稿時

- a. 投稿は原稿審査システム (Editorial Manager) <https://www.editorialmanager.com/jfes/>に提出することを原則とする。操作方法はログインページの投稿者マニュアルを参照する。原稿審査システムに投稿できない場合は編集部にお問い合わせる。
- b. 原稿審査システムに『林業経済研究』投稿連絡票および誓約承諾書(学会ウェブサイトよりダウンロード)を原稿に添えて提出する。加えて, 母国語が英語でない者による英文論文等の投稿の場合, 校閲を必須とし, 校閲証明書(様式自由)を提出する。
- c. 原稿はテンプレートファイルを用いる。テンプレートファイルを用いない場合は, A4用紙に1.a~fの順に作成し提出する。a~eは40字×27行(上下左右余白20ミリ, 文字サイズ12ポイント)で作成し, ページおよび行番号を付す。
- d. 本誌に掲載する論文はオープンアクセスとされるため, 著者自身のものでない写真等を使用する場合, 撮影者もしくは著作権を持つ者から承認を得ている旨の書類を取り寄せ, クレジット(©撮影者あるいは著作権者)を写真の説明に明記し, 編集委員会に提出する。
- e. 掲載時に本文の1段組での掲載を希望する場合は, 投稿連絡票にその旨記載する。

#### (2) 受理後

- a. 編集委員会が定める形式に従って, 指定された宛先に必要書類を送付する。

- b. 著者校正は初校のみとする。著者校正にあたり、特に編集委員会が認めた場合を除き、印刷の誤り以外の加筆・修正はできない。

#### 4. 執筆細則

- a. 原稿は原則として常用漢字、新仮名づかいによる。
- b. 文献からの引用文は、原文通りとして、引用文に「」を付し区別する。
- c. 引用文献は、以下のバンクーバー方式①とハーバード方式②のどちらかを選んで記載すること。
  - ① 注および引用文献と一緒に文末脚注とするバンクーバー方式とする場合は、出現順に本文中に通し番号(1), (2,4), (5,6,7)をつけて、文末に番号順にリストする。同じ番号を引用する場合は、新たな番号を付け、前掲(#)として#に引用する番号を振る。なお、(5,6,7)は組版の際に(5-7)とする。
  - ② 文末尾に著者のアルファベット順に記載するハーバード方式とする場合は、注とは別に注のリストの後に、引用文献をアルファベット順に並べる。引用文献を本文中の引用部分にその文献の(著者名, 年)と挿入し、発行年が同一のものは、年の後に a, b などをつけて区別する。著者が2名の場合は(人名・人名 年), (name and name 年)のように引用する。また後者の方法で著者(ただし、著者が3名以上の文献は筆頭著者のみ)と引用頁を明らかにして参照する場合は、人名(年, p.○)または(人名, 年, p.○)とする。
- d. 引用文献リストの記載方法は、Council of Science Editors (CSE)スタイルに準拠する。同一著者の文献が複数ある場合には発行年順とする。文献リスト中の著者名が10名を超えた場合は10名+et al.の記載とする。和文の著者名の姓名の間にはスペースを入れない。誌名の略記法は慣例にならい、見つからない場合は略さない。巻通しページがある場合は巻のみとし、ない場合は巻(号)を併記する。ジャーナル・書籍以外のウェブ掲載の記事やプレプリントについては、参照した日付あるいは閲覧した日付を記述する。和文の出版地は都市名とし、英文の出版地は曖昧さを避けるため州名や国名を表す2文字をカッコ付きで加える。単行本がオンラインのみや出版地の記載がない場合は、出版社のみを記載する。記載方法は下記の例に従う。

例)

雑誌：

佐藤花子. 1996. 現代中国の林業問題. 林業経済研究. 42(1): 18-22.

Costanza, R., Graeme, A., Deanna, N. 1997. The Value of the World's Ecosystem Services and Natural Capital. Nature 387: 253-260.

著書：単著

鈴木一郎. 1996. 日本林業の構造. 評論社. 東京.

著書：共著

岡本太郎. 1983. 森林組合の現代的役割. 井上和夫（編著），現代日本の林業問題. 林業出版, 東京. pp. 1-25.

Totman, C. 1989. The Green Archipelago: Forestry in Preindustrial Japan. University of California Press, 297 pp.

Hunter, I., Bird, P. 1997. Experience with Participatory Forest Management in The Tropics. In: Solberg, B., Miina, S. (Eds.), Conflict Management and Public Participation in Land Management. European Forest Institute, Joensuu, pp. 177-186.

Hamada, T., Koyama, R., Hayajiri, M. 2015. Fukushima ni nouringyogyo wo torimodosu [Recovering Fukushima's agricultural, forestry and fishery industries\*] (in Japanese).

Misuzu Shobo, Tokyo, 336 pp.

ウェブサイト：

農林水産省. 2001. 2000年世界農林業センサス報告書. [参照 2024.11.22].

<https://www.maff.go.jp/j/tokei/census/afc/2000/houkokusyo.html>

- e. 文中の番号記載の順序は，I(ローマ数字)，1(アラビア数字)，(1)，1として整理する。
- f. 図表の大きさは原則として，1ページに印刷できる限度(縦 205mm×横 140mm)以下とする。表および図の番号は，表および図—1，2，3，4と整理し，表は上方，図は下方にそれぞれ番号・表題を記す。図表には出所および必要な場合には注を明記する。テンプレートファイルを用いない場合には，図表用の用紙の余白には，表題，出所・注を含む刷り上がりの図表の大きさ(縦:横)をmm単位で記入し，換算された行数を併記する(j参照)。
- g. 数字および度量衡等は原則としてアラビア数字を用いる。数字の一桁は全角，二桁以上は半角文字を用いる。なお，数字の大きなものは，例えば，3億5千万円，3億3,500万人等と記入する。度量衡は原則としてメートル法を単位とし，以下のように用いる。  
g, cm, %, m<sup>2</sup>, ha
- h. フォントの指定や，上付き文字，下付き文字等の指定は，原則としてワープロソフトなどで行うものとするが，原稿中に朱書して行ってもよい。
- i. 読点には“，”，句点には“。”を用いる。
- j. 原稿の本誌刷り上がり回数換算は以下を目安とする。
  - 表題，著者，所属(表題 28字以内 1筆者 1所属の場合)は刷り上がり約 0.3 頁に相当。
  - 和文要旨(400字)+キーワードは刷り上がり約 0.2 頁に相当。
  - 英文要旨(200語)+キーワードは刷り上がり約 0.25 頁に相当。
  - 本文は原稿(40字×27行)2枚が刷り上がり 1 頁に相当。
  - 注・引用文献は原稿(40字×27行)2.6枚が刷り上がり 1 頁に相当。

- k. 図表の表題は本文，出所および注は注・引用文献と同じ文字サイズで印刷され，図表本体は図表中文字サイズが 9 ポイントの場合，75%に縮小される。図表については，これらを念頭に縦横の刷り上がりサイズを mm 単位で求めた上，下表を用いて換算し，本文行数に加算する。

図表の刷り上がりサイズ	横 70mm 以下の場合	横 70～140mm の場合
縦 10mm まで	刷り上がり本文 2 行分	刷り上がり本文 4 行分
以降 15mm ごとに	刷り上がり本文 4 行分	刷り上がり本文 8 行分

## 5 原稿提出先

- (1) 論文審査システム (Editorial Manager)

<https://www.editorialmanager.com/jfes>

- (2) 編集部

〒113-0032 東京都文京区弥生 2-4-16 学会誌刊行センター「林業経済研究」編集部内 林業経済学会編集委員会

E-mail [jforecon@capj.or.jp](mailto:jforecon@capj.or.jp)

Tel:03-3817-5821(代) Fax:03-3817-5830

(2024 年 12 月 23 日最終改正)